

プロジェクトスタディ 始動 データサイエンス基礎演習 5月7日～

今年度の普通科プロジェクトスタディも授業が始まりました。今日は、2年4組(5月7日(火)1時間目)、3組(同2時間目)、2組(同3時間目)でした。2年生普通科の最初のプログラムは、データサイエンス基礎演習です。最初は、島根県の各地域別の医師数、面積、人口の各情報と全国との対比の資料を元に島根県の医師数の現状を分析する演習でした。エクセルを用いて各自で計算・分析しながら、各自での結論導きだし、得られた結果を共有しながら分析を進めていく授業でした。

参観者の感想としては、『面積あたりの医師数を求める人』『一人の医師が担当する面積を求める人』がいて、データの分析方法にも個性がでるのだなあと興味深く参観させていただきました。また、初めてエクセルを使うという人もいて、データの選び方や処理の方法に手間取った人もいたようです。

先生からの提示された資料、ワークシート、ノート、自分のパソコンの画面、これらを同時に見ながら考えていくことは大変ですが、益高生の能力の高さを見せて欲しいと思います。

今後の授業は、改訂されたテキストを使いながら進みます。データの持つ意味について、段階を追って理解しながら、自分で分析する方法を試行錯誤しながら学んで欲しいと思います。チームティーチングで進んでいきますから、解らないところはその都度、近くの先生へ質問してください。このテキストが終わった頃には、データの分析力とともに、自分が描く分析方法やわかりやすく伝える表現方法がマスターできているはずです。一歩ずつ進んでほしいと思います。

